

科目名	デッサン2							年度	2024
英語科目名	Drawing 2							学期	後期
学科・学年	CG映像科 1 年次	必／選	必	時間数	60	単位数	2	種別※	実技
担当教員	家入 瑞穂			教員の実務経験		有	実務経験の職種		美術科教員
【科目の目的】									
以下の点を目的とする ・「絵が苦手」の先入観を克服する。デッサンや絵に対するコンプレックスを無くし、楽しさを知る。 ・身近な作品から表現方法を分析し、CG作品との関係性を意識する。 ・基本的な描画方法を習得し、表現に応じて臨機応変に対応する力を身につける。									
【科目の概要】									
クラシックデッサン、マンガの基礎、絵コンテのためのデッサン、キャラクターデザイン、コンセプトアート、ジェスチャードローイング、細密描写、解剖学、トレスなど、様々なデッサン体験を通し初心者からでもエンターテインメント分野での就職にエントリーできるための基礎を学ぶ。									
【到達目標】									
・具体的なフィードバックを通し満足のいくデッサンやデザインが出来るための勉強方法を学ぶ。 ・自分が目指すデッサンを意識し、先生とコミュニケーションを取りながら応用解釈しCGなどのデザインのためのデッサンを自主制作出来るようになる。									
【授業の注意点】									
授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	課題に応じた資料を十分に収集できている		課題に応じた資料をある程度収集できている		課題に応じた資料を収集できない				
到達目標 B	トレス資料の表現意図を理解し、描画方法を選択している		トレス資料を観察し、描画方法を試すことができる		トレス資料を観察せず、描画方法が身についていない				
到達目標 C	強い探求心を持って、意欲的に制作している		ある程度の探求心と意欲を持って制作している		探求心と意欲がない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
【参考資料】									
ピンタレスト（アプリ）・ピュアレフ（アプリ）									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験・課題 80% 課題で評価する（提出の仕様や期限も評価の対象とする） 平常点 20% 授業参加態度によって評価を行う									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

